

水害リスク情報の充実について

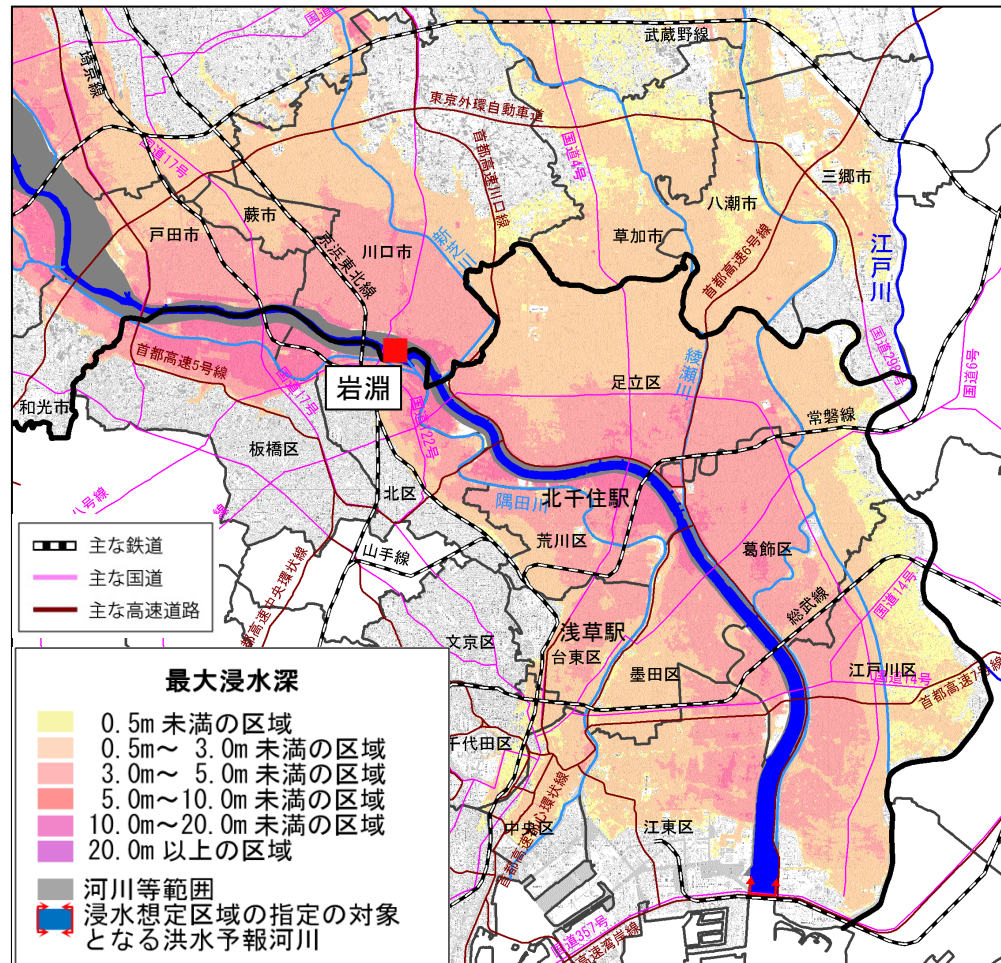
国土交通省
水管理・国土保全局 河川計画課

2022年10月11日

【目的】洪水時の円滑かつ迅速な避難を確保等

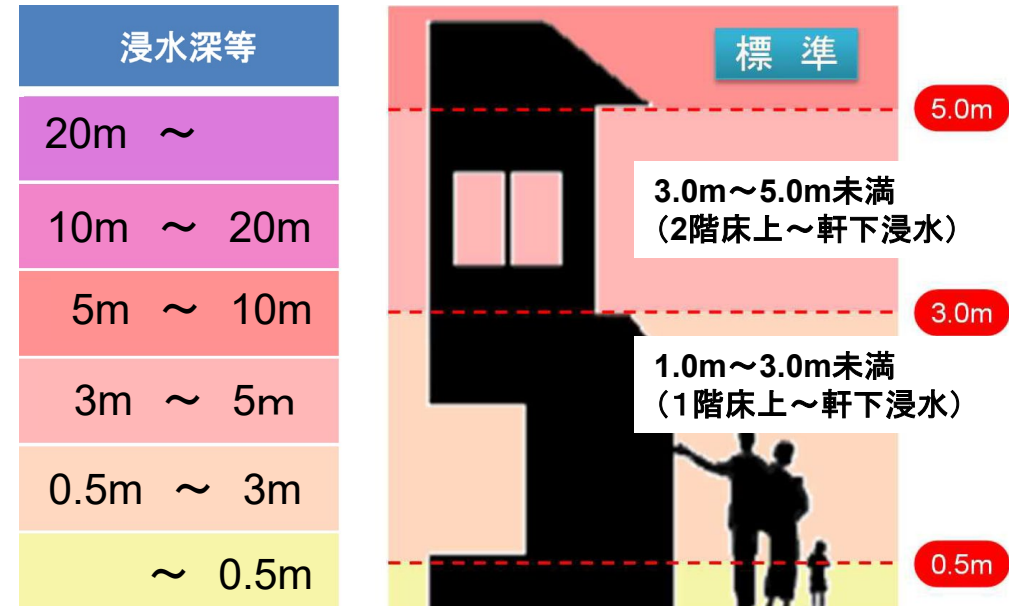
⇒洪水浸水想定区域図(洪水ハザードマップ)を作成

浸水範囲・最大浸水深



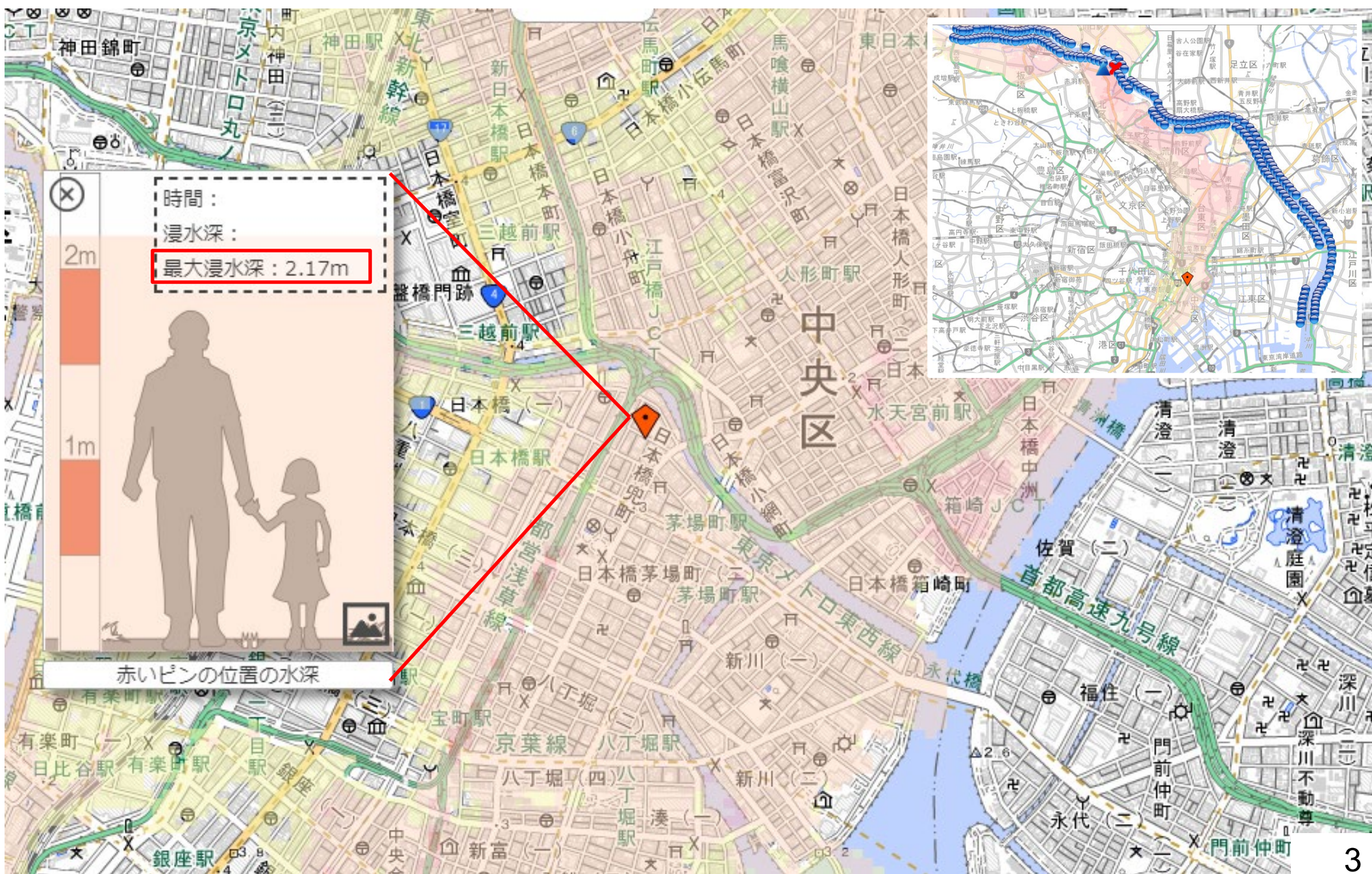
※1: 雨量はどれも岩淵地点上流域の流域平均3日雨量

最大浸水深(想定される水深)の閾値

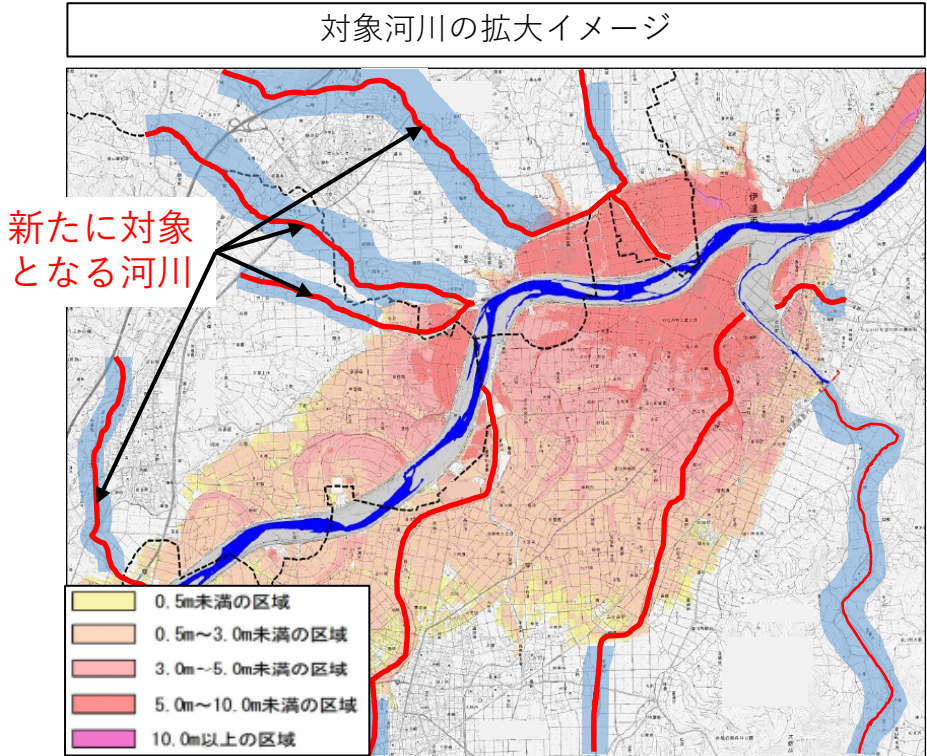


荒川水系洪水浸水想定区域図(想定最大規模)
[浸水深]

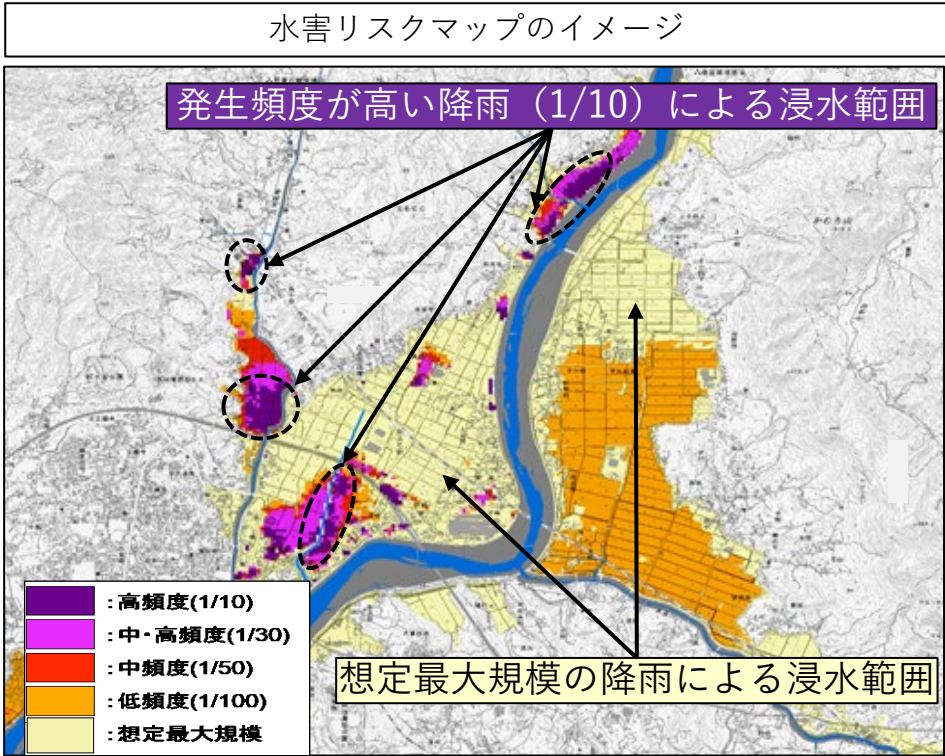
地点別浸水シミュレーション検索サイト（浸水ナビ）【現状】国土交通省



ハザードマップ等の空白域解消
～浸水想定区域の指定対象を拡大～



水害リスクマップの整備
～浸水頻度（規模）ごとの浸水範囲～



※床上浸水相当(50cm以上)の浸水が発生する範囲を図示。(暫定版)

	洪水浸水想定区域図
対象拡大	約2,000河川 →新たに約15,000河川を追加
目標	令和7年度までに完了

浸水範囲と浸水頻度の関係をわかりやすく図示した
水害リスクマップ（浸水頻度図）を新たに整備

	水害リスクマップ
目標	全国109の一級水系で、外水氾濫を対象とした 水害リスクマップの作成を令和4年度内に完了